18. 他区との比較

他区との比較では、台東区は、経常収支比率は14位、公債費比率は19位となっている。今後とも、財政の弾力性向上に向けた取り組みが必要である。

また、区民一人当たりの歳入は4位だが、特別区民税は14位にとどまっている。特別区交付金の1人当たりは2位となっているが、財政基盤をより一層強化するため、特別区民税など、自主財源の拡充に努めなければならない。

一方、区民1人当たりの歳出は4位で、その主な要因は、義務的経費である扶助費が 1位となっていることにある。財政の硬直化を招かぬよう十分な注意を要する。

さらに、区民一人当たりの基金現在高は7位であるが、区債現在高は21位となっている。今後とも、景気変動や将来の需要に備えた基金の積立てと区債現在高の削減が必要である。

1	経常収支比率	台東区	83.3% (第14位) 第1位 港区 64.4% 第23位 目黒区 95.3%
2	公債費比率		7.7% (第19位) 第1位 江戸川区 1.4% 第23位 目黒区 11.8%
3	①うち特別区民税	台東区	52万7千円(第4位) 8万6千円(第14位) 第1位 港区 27万4千円 第23位 足立区 5万9千円 16万5千円(第2位)
 		 小まに	第1位 荒川区 18万7千円 第23位 港区 1万円
4			50万2千円(第4位) 14万9千円(第1位) 第2位 足立区 10万5千円 第23位 中央区 4万6千円
5	区民一人当たり基金現在高	台東区	18万9千円 (第7位) 第1位 千代田区 133万1千円 第23位 墨田区 7万2千円
6	区民一人当たり区債現在高	台東区	14万5千円(第21位) 第1位 江戸川区 2万7千円 第23位 目黒区 17万7千円